

# TEAM MYODEN



市川市立妙典中学校 令和3年度生徒指導だより第10号 11月25日

教育目標：未来を拓く妙典中生徒<明るく・正しく・美しく>

目指す生徒：◎ふれあいを大切にする生徒 ◎進んで学ぶ生徒 ◎頑張りぬく生徒

## ◎タブレットのルール

タブレットが配付され2カ月が経ちました。授業でも活用していますが、もう一度ルールの確認をしましょう。



- ・学校では先生の指示の下、必要な時に使用します。休み時間に原則使用しません。
- ・毎日持ち帰り、家庭学習でも使用します。学習や学校との連絡以外の目的（生徒同士の個人的なやり取りや、学習に無関係なサイトの閲覧やアプリの使用など）では使用しません。
- ・タブレットは破損しないよう丁寧に扱います。友達のタブレットには触りません。
- ・写真や個人情報の扱い、誹謗中傷や不適切な書き込みなど、ネットに接続する機器であることを意識して使用します。
- ・生活リズムが乱れないように、家庭での使用時間に気をつけます。

## ◎だいぶ冷え込んできました

冬が近づき、特に朝晩はとても肌寒くなってきました。

妙典中学校の防寒具のルール（生徒手帳P. 33～）を確認し、衣服を調整して体調を崩さないようにしてほしいと思います。

ひざかけについては、今冬も教室の換気を行うため、昨年度同様ジャージ上下着用時のみ許可をします。

また、保健室に「寒いのでジャージを貸してください」とお願いをしに来室する生徒もいるようです。保健室には緊急時以外でのジャージの貸し出しはありませんので、各自で準備をしてください。

最後にマフラーや手袋をしてくる人も増えると思いますが、屋内（室内）に入ったらはずすというのが社会では一般的なマナーとなっています。意識をして行動してみましょう。



## ◎生活のきまり（校則）を考える会

11月12日（金）の放課後に妙典中学校の生活のきまり（校則）について話し合いをする会を開きました。1学期に全校生徒を対象に、きまりに関するアンケートをとり、アンケートから出た意見について検討をしました。

生徒代表として生徒会会長（2年）・副会長（1年）、保護者代表としてPTA会長、そして学校の代表者として生徒会担当の先生（2名）、各学年生活担当の先生（3名）が会に参加しました。



妙典中学校は元々校則のない学校としてスタートしたそうです。そこから全員が気持ちよく生活できるように何度も話し合いを重ね、きまりを設けていったという歴史があります。

今回のきまりを考える会での話し合いの中で、生徒会会長も副会長も生徒の目線からたくさんの意見を出してくれました。また、PTA会長も保護者の目線から、そして学校全体のことを踏まえて貴重な意見を出していただきました。その中の一部を紹介します。

生徒会長・副会長より



校則(きまり)がなぜあるのか、その意味を考えるととても良い機会になりました。

きまりの意味を理解した上で今後もルールを守っていきたいと思います。

このような機会をつくっていただきありがとうございます。

PTA会長より

妙典中学校の生徒はとても素直でいい子が多く、現在もしっかりとルールを守って生活できていると思います。

その中で(義務教育である)中学生のうちでないと、「きまりを守る勉強」ができないため、義務教育を終え世の中に出た時に困らないように、今きまりを守る練習をしよう、集団で生活する以上一定のきまりも必要、などと呼びかけるのもよいかと思います。

自分自身、生徒や先生方と「このような機会がもてたら」とずっと思っていました。きまりに関する話を聞くことで、なぜこのようなきまりがあるのかも納得することができました。ありがとうございました。

学校のきまりについて、このような会を設けることができたのはとても価値のあることだったと思います。今後学校のきまりに関して一部変更があるかもしれません。きまりの意味を一人ひとりが考えた上で気持ちよく学校生活を送ってほしいと思います。

生徒へ ~テストお疲れさまでした~

保護者の皆様へ ~毎日お疲れさまです~

「疲れた」は頑張った証拠  
「失敗した」は挑戦した証拠  
「緊張する」は本気の証拠  
「笑える」は楽しんでいる証拠  
「怒る」のは真剣だった証拠  
「つまづく」は成長している証拠  
「失恋」は愛していた証拠  
「もういい」は全然よくない証拠

この世で一番大変な仕事は親でいること  
いかなるときでも我慢が求められて休む暇もない  
ときには限界がきて子どもにつらくあたることもある  
その度に謝りたいと思うこともあるかもしれない  
子どもの笑顔を見て後悔することもあるかもしれない  
大変かもしれないけれどその分だけやりがいがある  
それができるのはあなただけ  
子どもにはあなたしかいないから

スクエアドストレイト(交通安全教室)

11月22日(月)に、映画にもスタントマンとして出演している株式会社ワースルに実演していただき、自転車の事故の衝撃を、目の前で実感することができました。

残念ながら雨により体育館での実演となりましたが、自転車の事故の怖さを知るには十分でした。今回の交通安全教室で学んだことを忘れずに、自分や他人を守るために安全に気を付けて乗ってほしいと思います。



確認

学校には刃物類(カッター・彫刻刀等)の持ち込みは禁止です。

筆箱の中や持ち物に入っていないか確認をお願いします。

